

授業科目		科目概要・形式	配当年次	オンライン参加
産業・環境保健学演習		1 単位 30 時間 演習科目	博士前期 1 年次 通年開講	可・不可
科目責任者	千葉 敦子			
担 当 者	千葉 敦子、大西 基喜、色川 俊也（非常勤）、県庁職員（非常勤）			
1. 科目のねらい・目標				
ねらい 産業・環境保健学特論の講義で学んだ基礎的知識をもとに、活動の実際を理解する 目標 1. 事業場の概要や労働特性、健康に関連する保健統計から、職場の健康課題を理解する 2. 事業場で進められている産業保健活動の概要を理解する 3. 職場巡視の実際が理解できる 4. 職場改善のためのアクションチェックが実施できる 5. 環境保全に関する調査研究の手法について理解する 6. 環境放射線等のモニタリングの仕組みとデータの見方を演習を通じて理解する				
2. 授業計画・内容				
【産業保健】色川 俊也・千葉 敦子 令和 7 年 10 月 18 日（土）①～⑥ 企業に出向いて職場巡視を実施し、環境評価および作業員の作業負荷を評価する。 職場巡視の留意点、企業の概要、職場巡視、衛生管理者を交えた振り返り 令和 7 年 10 月 19 日（日）①② 職場改善のためのアクションチェック アクションチェックリストを用いて、巡視をした企業の職場環境を幅広い視点からとらえ、どのように改善すると、安全・健康に、快適で働きやすい職場なるか具体的な対策を話し合う				
【環境保健】県庁職員、大西 基喜、千葉 敦子 令和 7 年 10 月 11 日（土）（予定）①～⑥ 環境保全に関する調査研究について、大気（PM2.5、酸性雨）や十和田湖の水質等の環境に関する調査・研究内容、水質検査、騒音のデータ収集（環境保健センター）「環境放射線等のモニタリング」の仕組みとデータ（グラフ）の見方について、「モニタリングつうしんあおもり」を用いた演習、（原子力安全対策課）				
3. 教科書、参考書				
毎回授業開始時に資料を配布する 参考書・『労働衛生のしおり』、中央労働災害防止協会 ・産業医の職務 Q&A 第 10 版 増補改正版 公益財団法人産業医学振興財団 ・必携 産業保健看護学 - 基礎から応用・実践まで、公益財団法人産業医学振興財団				
4. 成績評価方法				
(1) レポートおよび課題（70%） (2) 議論への参加（30%） ＊各担当教員において課題が課される場合がある				
5. 受講要件				
令和 7 年 10 月 18 日（土）の職場巡視に行くことが可能であること。				
6. 社会人学生に対する配慮				
職場巡視の演習があるため、オンライン、オンデマンドは不可とします。				
7. その他				
令和 7 年 10 月 18 日（土）は、（株）八戸市協和水産で演習を行います。 大学からバスで移動する予定です。				